

# あけぼの

NEWS LETTER

医療法人社団曙会

シムラ病院・ニュースレター

平成25年度 冬号



## ごあいさつ

2013年9月に電子カルテを導入しました。電子カルテの本格導入が決定した後、約半年前から準備を行ってきました。事務、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師、電子カルテスタッフなど、各職種が話し合いを重ね、現場に即した運用方法を模索してきました。その作業は膨大でしたが、これまでの当院の業務内容を見直すきっかけとなり、結果として業務の質改善につながったことは電子カルテ導入の一番の収穫だったかもしれません。実際に電子カルテの導入により情報共有がスムーズになったことは良い点だと感じます。今後継続して使用しさらなる刷新を図っていきたいと思います。今回の導入にあたり各職種のスタッフの頑張りに目を見張るものがあったことを付け加えておきます。

さて本年度は整形外科医が増員となり、整形外科疾患や手術数が増加しています。整形外科疾患でお困りのことがありましたらお気軽にご相談いただけましたら幸いです。また引き続き外科も地域と連携をとっていきます。当院は地域連携を通して少しでも貢献できましたら嬉しく思います。今後も宜しくお願ひ申し上げます。

医療法人社団曙会 シムラ病院  
診療部長 池尻 好聰



## 回復期リハビリテーション病棟の紹介

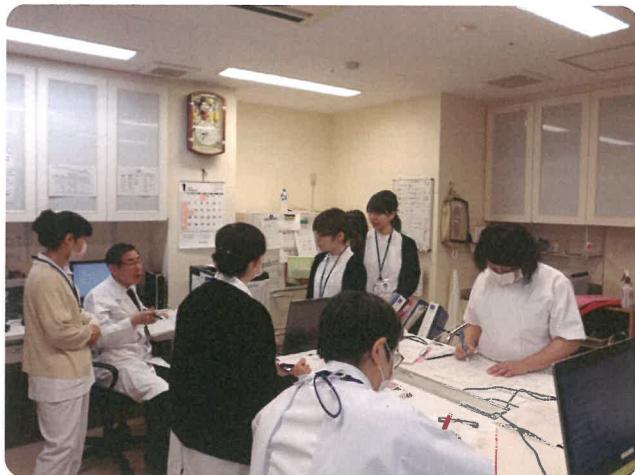
回復期リハビリテーション病棟の責任者をしております、大島英雄と申します。専門領域は脳疾患ですが、現在は急性期の領域は行っておらず、急性期を脱した患者さんのフォローアップを行っています。その為、当院の回復期リハビリテーション病棟は主に、自院の整形外科の患者が多く占めていますが、「地域連携診療計画退院時指導料（Ⅰ）」、「地域連携診療計画退院時指導料（Ⅱ）」や脳卒中地域連携パスなどを介して、他病院より急性期を脱した脳疾患患者さんを受け入れてリハビリテーションを行っています。

最近では高齢化が年々進んでいる状況もあり、認知症の患者さんが当院でも増えてきていますので、モーニングリハやイブニングリハを行い、少しでも入院生活がスムーズに過ごせるよう、様々なリハビリテーションの取組を行っています。

最後になりますが、医師、看護師、ケアワーカー、リハビリスタッフ、MSW の皆でチーム医療を行い、患者さんの社会復帰を目指しサポートしていますので、転院などの相談時には、MSW の山口（082-231-6720）までご連絡をお願い致します。



医療法人社団曙会 シムラ病院  
副院長 大島 英雄



病棟カンファレンス



リハビリテーション・カンファレンス

# 活動紹介記事



加太 孝子さん

2013年9月14日の朝日新聞にて、当院、ボランティアコーディネーターの加太 孝子氏が行っている緩和ケア病棟での活動についての紹介がありました。

朝日新聞「いきいき中国」「週刊お年寄り」コーナーで「病院ボランティア」という内容で広島大学病院と当院が取り上げられ、当院では緩和ケア病棟でのボランティア活動（ティーサービス、アロマセラピー、ピアノ演奏、生け花、傾聴等）の取組について紹介されました。

また、当院ではボランティア養成も行っており、今年の10月、11月に養成講座を開催し、「緩和ケアの基礎」「患者や家族との話し方」などを4回行いました。

新聞による効果かどうかはわかりませんが、19の方が養成講座を受けられ、徐々にではありますが、一般の方々に病院ボランティアの裾野が広がってきたと感じます。

The clipping includes several columns of Japanese text and two small photographs. One photo shows a group of people in a hospital setting, and the other shows a woman, likely Kaeda Kohji, smiling.

## 院内研修

当院は救急病院ということもあり、救急蘇生が必要な状況に陥るかわかりません。その場合、医師、看護師が近くにいるとは限りませんので、職員の誰もが最低限対応できる事を目的に救急蘇生の研修を全職員対象に実施。また、4月の新入職員を対象としたオリエンテーションとは別に、中途採用者を対象に秋のオリエンテーションなどを教育の一環として行っています。その他にも看護師の復職支援も行っています。



## 院内行事

CS委員会では患者さんに季節を感じていただく場を提供するため季節に応じた行事を行っています。9月にお月見会、12月にクリスマス会を開催致しました。



## お月見会

## クリスマス会

## 地域連携のお願いについて

当院の柱である急性期の外傷患者への入院治療をより多く引き受ける為には、状態の安定した患者さんには速やかに、それぞれの状態に沿った病院への通院や、かかりつけ医の元ご自宅での療養へ移行して頂くことが必要であり、その為には地域の医療機関の皆様との緊密な連携が不可欠と考えます。

今後も当院は、救急医療を始めとし回復期・緩和と小規模ながらもカバー出来る機能については地域医療に更なる貢献を図っていきますので、病病・病診・病介連携の充実に努めていければ幸いです。

今後とも何卒、ご協力の程宜しくお願い致します。

医療法人社団曙会 シムラ病院

院長 岩田 尚士

医療・患者支援室一同

- 緩和ケア病棟担当 幣原 佐衣子 (へいばら さえこ)
- 回復期リハビリテーション病棟担当 山口 亜紀子 (やまぐち あきこ)
- ※救急及び急性期一般病棟への患者の御紹介は、担当科医師へ直接御連絡下さい。

TEL: 082-231-6720 (医療ソーシャルワーカー直通)

## ● 交通のご案内



# 医療法人社団曙会 シムラ病院

第二次救急指定病院/  
労災保険指定病院/  
病院群輪番制指定病院/  
日本医療機能評価認定病院

広島市中区舟入町3番13号

TEL:082(294)5151 FAX:082(294)5152  
<http://www.shimura.or.jp>